

製品安全データシート

ツカサワイパー

司化成工業株式会社

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 蒸気にならないので吸入する事はない
- 皮膚に付着した場合 : 無害である。必要に応じて石鹼と水で洗う。
- 目に入った場合 : 製品は通常では固体であり、粉塵が目に入った場合は異物として取り除き、水で十分洗眼後、医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 無害である。容易に消化されない。多量にのみこんだ場合は、迅速に医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、ドライケミカル、泡消火剤、二酸化炭素
- 消火方法 : 消火活動時は保護具着用の上、適切な消火剤を使用して消火する。
- 特定危険有害性 : 酸素の不十分な状態では、一酸化炭素 (CO) が煙霧と一緒に発生する恐れがある。
- 消火を行う者の保護 : 呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置 : 掃き集める等の掃除を行い、リサイクル用の容器や廃棄物用容器等へ回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取扱注意事項 : 水分、湿気、強酸化剤との接触厳禁。
: 水濡れ厳禁、直射日光を避ける。
: ダンボールを傷める様な乱暴な扱い（落下させたり衝撃を加えたり、引きずるなど）をしない。
: 大量の製品を取り扱う場合は重量物であるので、運搬時に腰を痛めたり落下により怪我をする恐れがあるので荷扱いに気をつける。
- 保管時の注意事項 : 横積厳禁、倒れるような積み方をしない。
: 水濡れ、湿気、直射日光は厳禁、常温室内保管、火源との接触厳禁。
: ダンボール箱に入れて保管する。
: 過大な積み重ねや長期間の保管は避ける。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 特に必要ない。
- 許容濃度 : 特に設定はされていない。

保護措置 : 製品の使用时、特別な警戒（保護措置）の必要はない。敏感なアレルギーの皮膚反応を起こしやすい人は手袋等で保護する

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状 : 固体
色 : 白
臭い : 無臭
PH : 中性

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

融点 : 該当しない
分解温度 : 該当しない
引火点 : 該当しない
発火点 : 450℃以上
爆発特性（大気中）: 無
密度 : 1.2 ~ 1.22 g/cm³

10. 安全性及び反応性

安定性 : 常温での使用状態では安定である。
反応性 : 常温での使用状態では反応性は無い。
避けるべき条件 : 高温での使用は避ける
避けるべき材料 : 濃硫酸や硝酸といった強度の酸との接触は避ける。
危険有害な分解生成物 : 燃焼時、二酸化炭素（CO₂）、一酸化炭素（CO）を発生する。

11. 有害性情報

皮膚腐食性、刺激性、感作性、変異原性、生殖毒性、催奇形性 : 特に問題ないと考えられる。
急性毒性、慢性毒性 : 特に問題ないと考えられる。
長期毒性 : 特に問題ないと考えられる。
生殖毒性 : 特に問題ないと考えられる。
発癌性 : IARCの発がん性区分でグループ3。
(人に対する発がん性については分類出来ない。)

12. 環境影響情報

移動性 : 特に知見なし。(特別な問題は無いと考えられる。)
残留性、分解性 : 特に知見なし。(特別な問題は無いと考えられる。)
生体蓄積性、魚毒性 : 特に知見なし。(特別な問題は無いと考えられる。)

1 3. 廃棄上の注意 : 「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に従って焼却又は廃棄する。地方自治体の規制がある場合は、それに従う事。

1 4. 輸送上の注意 : 水濡れ厳禁及び、荷崩れ防止措置を行う。ダンボールを傷める様な乱暴な扱い(落下させたり衝撃を加えたり、引きずるなど)をしない。

1 5. 摘要法令

保管 : 消防法 「指定可燃物」

廃棄 : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄法)

その他、用途により摘要法令あり。(例: 食品衛生法)

組成中の「化学物質管理促進法」、「安衛法」等。

「化学物質管理促進法」: 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律/第2条 第3項、別表第1(第1種)、及び第2条 第3項、別表第2(第2種)の該当する号及び名称。

「安衛法」 : 労働安全衛生法/第57条の2 第1項、別表第9(名称等を通知すべき有害物)の該当する号及び名称。

1 6. その他の情報

引用文献等

化学工業日報社 労働安全衛生法MSDS対象物質全データ

化学工業日報社 化学物質管理促進法対象物質全データ

お願い : 本「製品安全データシート」は当社の製品を安全に使用して頂く為に、注意しなければいけない事項を簡潔にまとめたものです。

記載内容の内、含有量、構成比率、物理化学的性質などの値は、情報提供であり保証値ではありません。

ここに記載された内容は発行日現在までに弊社が入手し得た情報によるものであり、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。

また、内容は法令の改正及び新しい知見に基づき改訂される事があります。注意事項は通常取り扱いを対象としたものです。全ての取り扱いにおける安

全の確保は使用者の責任において行って下さい。

記載内容の問合せ先

品質保証部 (茨城工場内)

TEL : 0297-58-1821

FAX : 0297-58-1823

以上

